

# とりの木沢公園官民連携型整備事業

～ Park-PFIを活用した公園整備・活用について ～

2026（令和8）年6月  
八戸市 都市整備部 公園緑地課

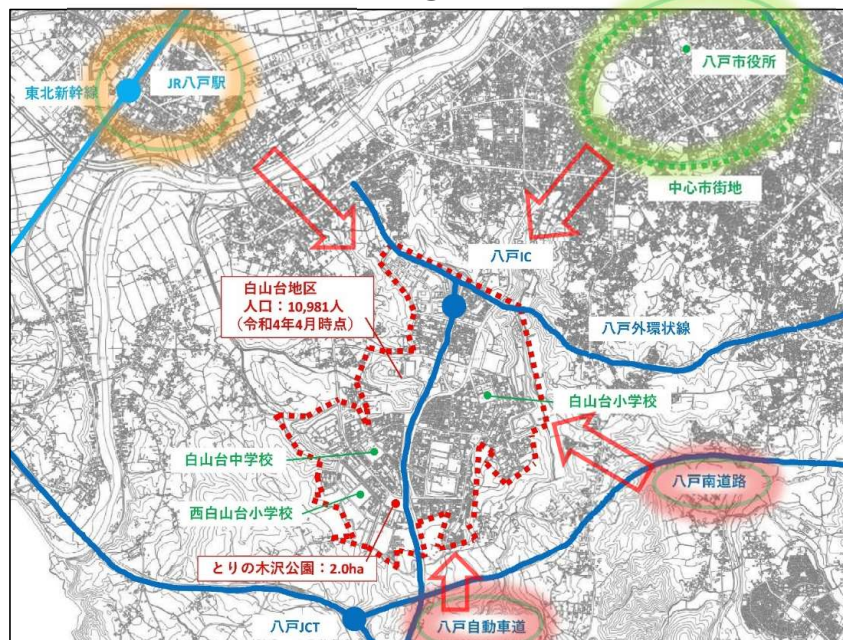
# 八戸市・とりの木沢公園の位置について

- 八戸市は、人口約20万人、青森県南東部に位置する県内第二の都市である。
- 八戸市は、東北新幹線や東北縦貫自動車道の陸路及び、八戸港における海路が発展し、北東北における交通・物流の拠点となっている。
- とりの木沢公園は、八戸市の南側にある八戸ニュータウン(白山台地区)内にあり、主な交通方法としては、バス及び車となる。(バス：八戸駅及び中心市街地より 車：東北自動車道及び八戸南道路より)
- とりの木沢公園がある白山台地区は、八戸市で最も人口増加率が高い地区である。

## ◆ 八戸市の位置



## ◆ とりの木沢公園の位置①



八戸市 都市整備部 公園緑地課

## ◆ とりの木沢公園の位置②



# 「とりの木沢公園」の概況

「とりの木沢公園」の周辺情報・基本情報は以下のとおりである。

## 【周辺情報】

- 平成29年に開校した西白山台小学校の近傍に位置する。
- 北側隣接道路にバス停がある。
- 西側隣接道路は北から南にかけて低くなっており、高低差がある。

## 【公園現況】

- 平坦な草地であり、未整備の公園である。（公園施設なし）
- 東側の木が生い茂る箇所は、高速道路に向かって傾斜がある。



## ◆とりの木沢公園の基本情報

とりの木沢公園の 基本情報	所在地	青森県八戸市西白山台五丁目2-3,2-4
	総面積	約2.0ha
	公園種別	近隣公園
	周辺の 公共施設	西白山台小学校、白山台中学校
	都市計画	第一種低層住居専用地域

八戸市 都市整備部 公園緑地課

# 事業概要

- とりの木沢公園官民連携型整備事業(以下、「本事業」とする。)は、西白山台地区に位置する未整備の近隣公園である「とりの木沢公園」において、地域課題解決に資する公園の新規整備および活用を図るものである。
- 本事業では、周辺住民の憩いの場の形成、地区全体の定住人口の増加および西白山台小学校の開校等による公園整備のニーズに応え、地域住民が集い、誰でも利用することができる施設を整備し、賑わいと緑豊かなゆとりある空間の創出を目的とし、その整備手法としては、公募設置管理制度(Park-PFI)や指定管理制度の導入を想定している。

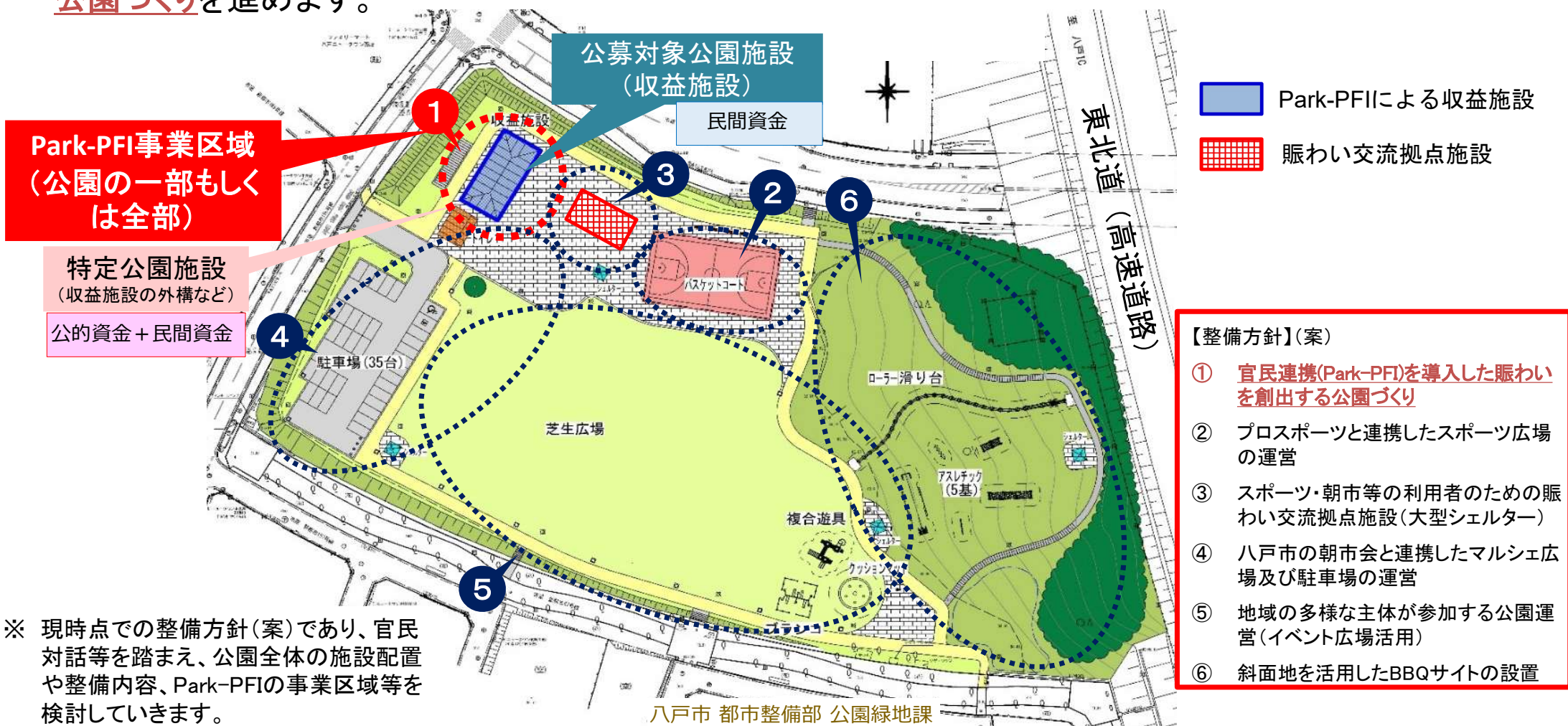


# 八戸市の検討状況

- 八戸市では、周辺住民(町内会等)に対し、公園整備に向けた公園像や整備の進め方を事前に共有する場として、「とりの木沢公園整備に向けた意見交換会」を実施している。
    - ・ R5年度 7月、9月(2回) 実施
  - 当意見交換会で挙げられた公園整備に対する意見等を踏まえ、とりの木沢公園への導入を期待する収益施設の機能は、「**民間収益施設と一体となって地域住民が集い、賑わう公園**」である。
- 【収益施設の概要】
- ・ 施設用途 : 都市公園法における公募対象公園施設に限る  
例)カフェなどの飲食店及び売店、スポーツジムなどの運動施設、通所型の社会福祉施設
  - ・ 建物規模 : 2,000㎡以下 階数:2階以下
- R5年度の検討を踏まえ、R6年度に基本設計を実施
    - ・地域住民の意向確認(アンケート調査の実施、ワークショップ3回開催)
    - ・ワークショップで決まった公園基本計画最終案を基に、基本計画図を作成
  - R7年度は、**公募設置管理制度(Park-PFI)**の事業化に向けて、公募型サウンディング調査(官民対話)を実施
    - ・民間収益施設の導入可能性、及び事業条件について意見交換を実施

# 基本設計(R6年度)を踏まえた整備方針(案)

- 公園全体の整備方針に基づき、公園の一部において**官民連携(Park-PFI)を導入した地域課題解決に資する公園づくり**を進めます。



※ 現時点での整備方針(案)であり、官民対話等を踏まえ、公園全体の施設配置や整備内容、Park-PFIの事業区域等を検討していきます。

# 想定事業スケジュール

- 八戸市が想定する事業化までのスケジュールとしては、以下のとおりである。

- ◆ 想定スケジュール

